

教科	国語	科目	文学国語	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	全クラス	教科書	『新編 文学国語』(大修館書店)		
使用副教材		なし					

1 科目の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技能	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	1 心を見つめる 2 小説を楽しむ二 古典の世界4
2 学期	3 文化を感じる 4 短歌・俳句に親しむ 5 小説を味わう
3 学期	古典の世界5 6 名作を読む 7 文学を生み出す

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○	○	
発表・話し合い	○	○	
課題レポート	○	○	○
ノート提出			○
その他提出物			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	地歴公民	科目	歴史総合	単位数	3単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	全クラス	教科書	明解 歴史総合（帝国書院）		
使用副教材		なし					

1 科目の目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技能	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 学習内容・年間計画

1 学期	1 部 歴史の扉 2 部 近代化と私たち
2 学期	3 部 国際秩序の変化や大衆化と私たち
3 学期	4 部 グローバル化と私たち

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○	○	
発表・話し合い		○	
課題・レポート提出		○	
その他提出物			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	数学	科目	数学A	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	全クラス	教科書	新訂版高校数学A（実教出版）		
使用副教材		ステップノート数学A 新訂版（実教出版）					

1 科目の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(1)知識及び技能	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	1 章 場合の数と確率	1 節 場合の数 2 節 確率
2 学期	2 章 図形の性質	1 節 三角形の性質 2 節 円の性質
3 学期		3 節 作図 4 節 空間図形

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○		
課題提出	○	○	
その他提出物	○	○	○
発表・話し合い		○	○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価			○
備考			

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	全クラス	教科書	改訂 新編 化学基礎 (東京書籍)		
使用副教材		ニューサポート新編化学基礎 (東京書籍)					

1 科目の目標

物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技能	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	序章 化学とは何か 1 編 物質の構成	1 章 物質の成分と構成元素 2 章 原子の構造と元素の周期表
2 学期	2 編 物質の変化	3 章 化学結合 1 章 物質量と化学反応式 2 章 酸と塩基
3 学期		3 章 酸化還元反応

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
観察・実験	○		
小テスト	○		
発表・話し合い		○	
実験レポート		○	○
課題提出		○	○
その他提出物			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3単位	学習形態	合併分割
学年	3学年	学級	全クラス	教科書	なし		
使用副教材		アクティブスポーツ2024 (大修館)					

1 科目の目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技能	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	体育理論、集団行動、体づくり運動、 (柔道、ソフトボール、ソフトバレーボール、バスケットボール) から1種目選択
2 学期	体育理論、体づくり運動、陸上競技(持久走)、 (バレーボール、バドミントン、サッカー) から1種目選択 (器械運動、陸上競技、ダンス) から1種目選択
3 学期	体育理論、体づくり運動、 (柔道、バスケットボール、バドミントン、卓球) から1種目選択

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実技テスト	○	○	
自己・相互評価	○	○	○
発言・行動観察	○	○	○
機敏な言動	○	○	○
事故防止	○	○	
周囲との関わり		○	○
準備、片づけ			○
遅刻、忘れ物、見学		○	○
備考			

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅰ	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	全クラス	教科書	VISTA Logic and Expression Ⅰ(三省堂)		
使用副教材		なし					

1 外国語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技能	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して、適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	Lesson 1 Bouldering? How nice! Lesson 3 Aqurium Adventure Lesson 5 UFO Sightings	Lesson 2 Famous People Lesson 4 My Summer Plan Lesson 6 Homestay
2 学期	Lesson 7 Which is faster? Lesson 9 Save the Earth Lesson 11 My Future Job	Lesson 8 Great Inventions Lesson 10 Masterpiece Lesson 12 World Heritage
3 学期	Lesson 13 Pictogram Lesson 14 Cool Japan Lesson 15 What's SDGs?	

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
聞くこと	○	○	
読むこと	○	○	
やり取り・発表	○	○	○
書くこと	○	○	○
課題提出			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	作物	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	農業生産科	教科書	作物（実教出版）		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、作物の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
作物の生産と経営に関する体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	作物の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	作物の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	作物生産と経営に関するプロジェクト学習 作物生産の役割と動向 各作物の特性と栽培技術
2 学期	作物の栽培と管理・評価 作物の作型と栽培計画 作物の栽培管理、商品化
3 学期	作物の品種改良と育種 作物生産と経営の実践 起業や六次産業化、ブランド化

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○		
発表・話し合い		○	○
課題提出		○	
その他提出物			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	野菜	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	農業生産科	教科書	野菜（実教出版）		
使用副教材	なし			主な授業形態	座学・実習		

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、野菜の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	第1章 ・野菜生産の役割と動向 ・香川県における野菜栽培の現状 ・夏野菜（ナス、キュウリ、メロン、スイカ、カボチャ等）の概要について
2 学期	第2章 野菜の生育特性と栽培環境の調節技術 ・秋野菜（トマト、ブロッコリー、カリフラワー、キャベツ、ハクサイ、ダイコン、レタス、ニンジン、タマネギ）の概要について
3 学期	第3章 野菜の育苗 ・ジャガイモについて 第4章 野菜経営の改善 ・作業体系の改善（GAP） ・生産と流通の改善

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○		
発表・話し合い		○	○
課題提出		○	
その他提出物			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	果樹	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	農業生産科	教科書	果樹（実教出版）		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、果実の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
果実の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	果実の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	果実の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 果樹とプロジェクト学習 ・ 第10章 その他の果樹 ウメ・スモモ ・ 第7章 ブドウ
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9章 カキ ・ 第4章 カンキツ
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第11章 果実の流通と経営改善

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○		
発表・話し合い		○	○
課題提出		○	
その他提出物			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	草花	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	環境園芸科	教科書	草花（実教出版）		
使用副教材		なし			主な授業形態	座学・実習	

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、草花の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
草花の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	草花の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	草花の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	草花園芸の特徴 草花生産と消費の動向 草花の生育と環境
2 学期	草花の生育と環境 鉢もの生産の特色
3 学期	花壇用草花生産の特色 花壇用草花の栽培 草花経営の改善（G A P等）

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○	○	
発表・話し合い		○	
課題提出	○	○	○
その他提出物			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	造園施工管理	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	環境園芸科	教科書	造園施工管理（実教出版）		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、造園施工管理に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
造園施工管理について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	造園施工管理に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	造園施工管理について目的や環境に応じた合理的な施工と維持管理につながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	造園施工管理の意義と役割 造園材料の種類と特性
2 学期	造園土木施工
3 学期	施設施工管理

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○		
小テスト	○	○	
発表・話し合い		○	
課題提出		○	
その他提出物	○		○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	農業機械	単位数	4単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	環境園芸科	教科書	農業機械(実教出版)		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業機械の取り扱いと維持管理に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業機械について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業機械に関連する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業機械について特性を理解し、効率的な利用へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	1 農業機械の整備と保守 (1)アーク溶接 ①被覆溶接 ②半自動溶接
2 学期	(2)ガス溶接 2 原動機 (1)内燃機関 ①ガソリンエンジン ②ディーゼルエンジン (2)電動機 3 乗用トラクタ 4 作業機 5 農業機械と安全
3 学期	6 農業生産と農業機械の利用 7 農業機械による自動化

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○	○	
発表・話し合い		○	
課題提出		○	○
その他提出物	○		○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	畜産	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	動物科学科	教科書	畜産（実教出版）		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、家畜の飼育と畜産経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
家畜の飼育と畜産経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する能力を養う。	家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	<p>【養牛】①肉牛・乳牛の特性 ②肉牛・乳牛の品種と選び方 ③牛舎の施設・設備とその利用</p> <p>【養豚】①ブタの特性 ②ブタの品種と選び方 ③養豚の施設・設備とその利用</p> <p>【養鶏】①ニワトリの特性 ニワトリの品種の選び方 ③施設・設備とその利用 ④繁殖の生理</p>
2 学期	<p>【養牛】④牛の繁殖 ⑤子牛の育成 ⑥牛の飼育管理 ⑦牛の病気と予防衛生 ⑧酪農の経営 ○乳牛・肉牛の飼養管理実習</p> <p>【養豚】④ブタの繁殖 ⑤子豚の育成 ⑥肉豚の肥育 ⑦肉豚の流通 ⑧ブタの病気と予防衛生 ○ブタの飼育管理実習</p> <p>【養鶏】⑤種卵～ふ化 ⑥育すう ⑦産卵鶏の飼育管理 ⑧予防衛生と病気 ○ニワトリの飼育管理実習</p>
3 学期	<p>【養牛】⑨肉牛の経営 ○乳牛・肉牛の飼養管理実習</p> <p>【養豚】⑨養豚の経営 ○ブタの飼育管理実習</p> <p>【養鶏】⑧予防衛生と病気 ⑨その他の家畜 ○ニワトリの飼育管理実習</p>

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト	○		
発表・話し合い		○	
課題提出		○	○
その他提出物			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	食農科学	単位数	4単位	学習形態	専攻
学年	3学年	学級	食農科学科	教科書	食品製造（実教出版）		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業・食料の生産・管理に必要な資質・能力を育成する。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業・食料の生産・管理について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業・食料の生産・管理に関する課題を発見し、農業・食料や食品関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業・食料について生産性や品質向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業、食品産業の現状と動向 ・ 食品の製造原理と原材料特性
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品の安全と品質表示 ・ 農業、食品製造機械と装置の利用
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業、食料生産の工程管理とその改善 ・ 農産加工品の製造実習

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
観察・実験			○
小テスト	○		
発表・話し合い		○	
実験レポート			○
課題提出		○	○
その他提出物			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	農業経営	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	農業生産科・環境園芸科	教科書	農業経営(実教出版)		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業経営とマーケティングに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業経営のマネジメントやマーケティングが経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	農業の動向と農業経営 近年の農業について
2 学期	農業のマネジメント 農業のマーケティング
3 学期	農業経営のマーケティング活動 農業経営・マーケティングの実践

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
小テスト			
発表・話し合い		○	○
課題提出			
その他提出物			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	生物活用	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	動物科学科	教科書	生物活用(実教出版)		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、園芸作物や社会動物の活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
生物活用について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	生物活用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	生物活用について生物の特性を活用し生活の質の向上につながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	生物活用の意義と役割 生物を活用した療法
2 学期	園芸作物の栽培と活用
3 学期	動物の飼育と活用

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○		
小テスト	○	○	
発表・話し合い		○	
課題提出		○	
その他提出物	○		○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	食品流通	単位数	2単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	食農科学科	教科書	食品流通（実教出版）		
使用副教材	なし			主な授業形態	座学・実習		

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食品流通とマーケティングに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
食品流通について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	食品流通に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	食品流通の合理的な管理とマーケティングが経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 食品流通とプロジェクト学習 現代社会と食品流通
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動と食料 食品流通の仕組みと働き・主な食品の流通
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 食品の品質と規格 食品の物流

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査	○	○	
観察・実験			
小テスト	○		
発表・話し合い		○	
実験レポート			○
課題提出		○	○
その他提出物			○
発言・行動観察			○
自己・相互評価			○
備考			

教科	農業	科目	課題研究	単位数	3単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	農業生産科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する能力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	研究テーマ決定する。 研究計画立案する。
2 学期	研究の方法を調査する。 栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。
3 学期	栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。 客観的なデータ整理する。 科学的な思考による結果考察ができる。 集録原稿を作成する。

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題研究記録簿		○	
研究に必要な知識・思考	○	○	
課題研究発表会			○
準備物			○
遅刻・欠課等			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価		○	○
備考			

教科	農業	科目	課題研究	単位数	3単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	環境園芸科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力・人間性等
農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する能力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	研究テーマ決定する。 研究計画立案する。
2 学期	研究の方法を調査する。 栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。
3 学期	栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。 客観的なデータ整理する。 科学的な思考による結果考察ができる。 集録原稿を作成する。

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題研究記録簿		○	
研究に必要な知識・思考	○	○	
課題研究発表会			○
準備物			○
遅刻・欠課等			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価		○	○
備考			

教科	農業	科目	課題研究	単位数	3単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	動物科学科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力・人間性等
農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する能力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	研究テーマ決定する。 研究計画立案する。
2 学期	研究の方法を調査する。 栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。
3 学期	栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。 客観的なデータ整理する。 科学的な思考による結果考察ができる。 集録原稿を作成する。

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題研究記録簿		○	
研究態度	○	○	
課題研究発表会			○
準備物			○
遅刻・欠課等			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価		○	○
備考			

教科	農業	科目	課題研究	単位数	3単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	食農科学科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		座学・実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力・人間性等
農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する能力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	研究テーマ決定する。 研究計画立案する。
2 学期	研究の方法を調査する。 栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。
3 学期	栽培・飼育・加工等の研究実践に取り組む。 客観的なデータ整理する。 科学的な思考による結果考察ができる。 集録原稿を作成する。

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題研究記録簿		○	
研究態度	○	○	
課題研究発表会			○
準備物			○
遅刻・欠課等			○
発言・行動観察		○	○
自己・相互評価		○	○
備考			

教科	農業	科目	総合実習	単位数	4単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	農業生産科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する能力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	播種・機械による移植・トラクタ耕耘・代かき・水管理 野菜苗・施設野菜・露地野菜の栽培 果樹の施肥・防除 ウメの収穫
2 学期	トラクタ耕耘・コンバインによる収穫・調整・出荷 野菜苗・施設野菜・露地野菜の栽培 果樹の施肥・防除 ブドウ・カキ・ミカンの収穫
3 学期	トラクタ耕耘・草刈り・水田周囲の環境整備 野菜苗・施設野菜・露地野菜の栽培 果樹の施肥・防除・せん定 不知火の収穫

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実習記録ノート	○	○	
実習態度			○
農業鑑定競技	○		
準備物		○	○
遅刻・欠課等			○
先端農業実地研修		○	○
地域農業学習			○
備考			

教科	農業	科目	総合実習	単位数	4単位	学習形態	ｸｽ単位
学年	3学年	学級	環境園芸科	教科書	なし		
使用副教材	なし			主な授業形態	実習		

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようとする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する能力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身につくように自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	草花の栽培管理方法を習得する 樹木の整枝と剪定、樹木の病害虫の防除を習得する 農業機械の修理や整備技術を習得する
2 学期	草花の栽培管理方法を習得する 庭園用植物の栽培と庭園管理作業等を習得する 農業機械の修理や整備技術を習得する
3 学期	草花の栽培管理方法を習得する 樹木の整枝と剪定、樹木の病害虫の防除を習得する 農業機械の修理や整備技術を習得する

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実習記録ノート	○	○	
実習態度			○
農業鑑定競技	○		
準備物		○	○
遅刻・欠課等			○
先端農業実地研修		○	○
地域農業学習			○
備考			

教科	農業	科目	総合実習	単位数	4単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	動物科学科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようとする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する能力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身につくように自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	牛、豚、鶏、その他の動物（カピバラ、ヤギ、マーラ、ミーアキャットなど）の飼育管理に関する基礎的な実習
2 学期	牛、豚、鶏、その他の動物（カピバラ、ヤギ、マーラ、ミーアキャットなど）の飼育管理に関する実践的な実習
3 学期	牛、豚、鶏、その他の動物（カピバラ、ヤギ、マーラ、ミーアキャットなど）の飼育管理に関する応用的な実習、および総合的な経営や管理に関する学習

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実習記録ノート	○	○	
実習態度			○
農業鑑定競技	○		
準備物		○	○
遅刻・欠課等			○
先端農業実地研修		○	○
地域農業学習			○
備考			

教科	農業	科目	総合実習	単位数	4単位	学習形態	クラス単位
学年	3学年	学級	食農科学科	教科書	なし		
使用副教材		なし			主な授業形態		実習

1 科目の目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)知識及び技術	(2)思考力、判断力、表現力等	(3)学びに向かう力、人間性等
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようとする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する能力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身につくように自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習内容・年間計画

1 学期	栽培と加工、環境等に関する基礎的な実習
2 学期	栽培と加工、環境等に関する実践的な実習
3 学期	栽培と加工、環境等に関する応用的な実習および経営や管理の手法

3 観点別学習状況の評価について

	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実習記録ノート	○	○	
実習態度			○
農業鑑定競技	○		
準備物		○	○
遅刻・欠課等			○
先端農業実地研修		○	○
地域農業学習			○
備考			